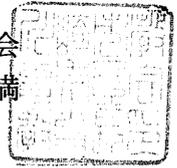


31川教職人第1号  
平成31年4月1日

東北大学長 様

川崎市教育委員会  
教育長 小田嶋 満



平成31年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦について  
(依頼)

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成31年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦について、別添の大学推薦実施要項により実施いたします。

つきましては、関係書類等を送付いたしますので、川崎市立学校教員を強く志望し、優れた実践力の発揮が期待できる貴校の学生を御推薦いただきますようお願いいたします。

#### ■ 推薦人数

|         |      |
|---------|------|
| 小学校     | 名以内  |
| 中学校（数学） | 1名以内 |
| 中学校（理科） | 1名以内 |
| 中学校（技術） | 1名以内 |
| 中学校（家庭） | 1名以内 |
| 中学校（英語） | 1名以内 |
| 特別支援学校  | 2名以内 |

#### ■ 送付書類

##### ・ 大学推薦関係書類

「大学推薦実施要項」「事務手続きの流れ」  
「推薦書（様式1）」「小論文用紙（様式2）」「推薦結果報告書（様式3）」

##### ・パンフレット及び「受験案内」（付属：「受験申込書」「受験申込書添付資料」）

※ 提出していただく「受験申込書」「受験申込書添付資料」については、添付の様式を使用していただくか、「川崎市立学校教員採用候補者選考試験」のホームページに掲載（4月1日以降に掲載予定）している様式をダウンロードして御使用ください。

#### ■ 申込方法等

##### 1 申込方法

「大学推薦実施要項」「事務手続きの流れ」「受験案内」等を御確認いただき、大学にて提出書類をお取りまとめのうえ、簡易書留で郵送してください。

<郵送先>〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6 明治安田生命川崎ビル2階  
川崎市教育委員会事務局 教職員人事課（教員採用担当）宛

##### 2 申込期限

**平成31年5月10日（金）消印有効**

※「推薦結果報告書（様式3）」は、推薦者がいない場合であっても、お手数ですが、郵送又はFAX（044-200-2869）にて御提出ください。

事務担当

川崎市教育委員会事務局  
教職員人事課（教員採用担当）

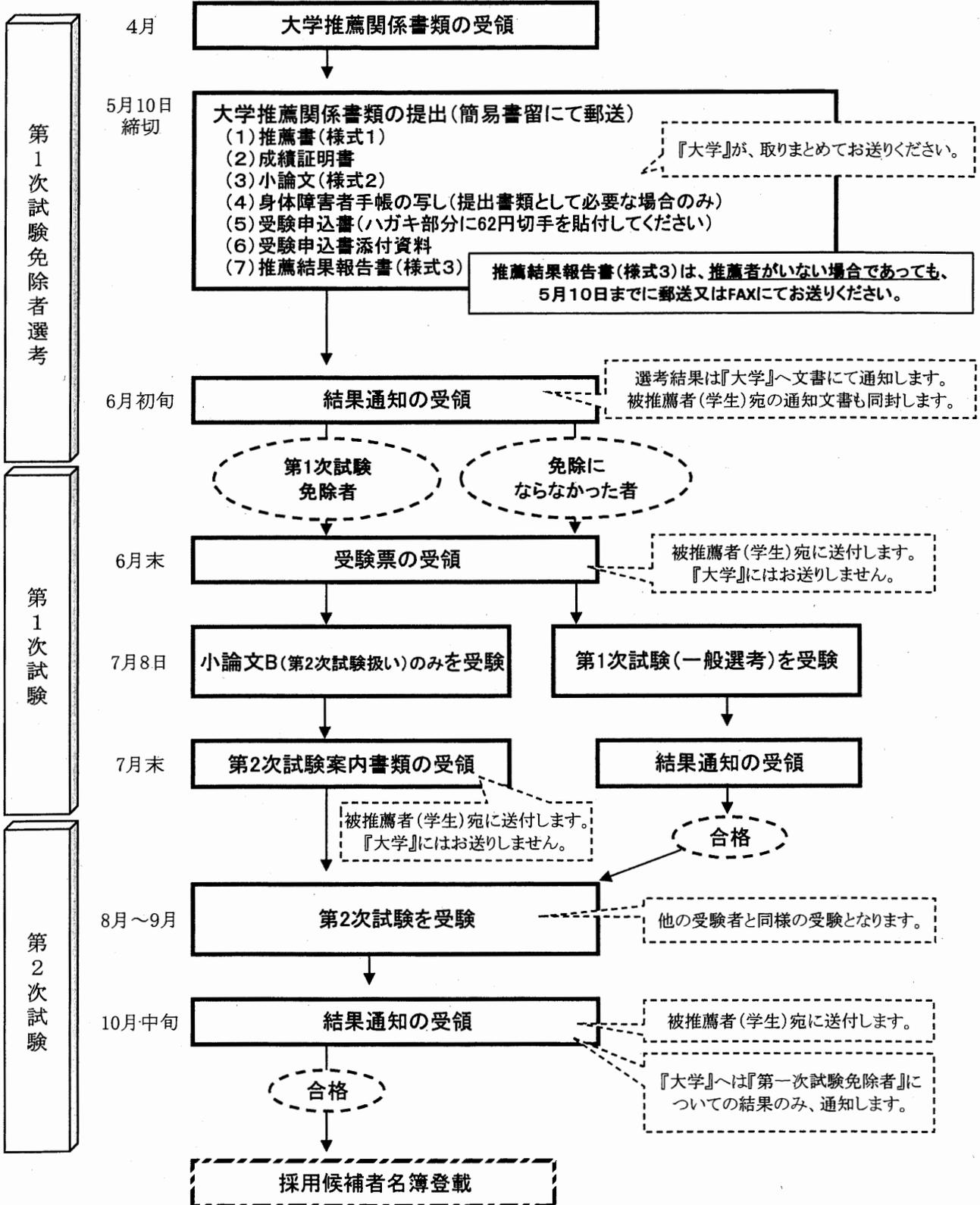
TEL：(044) 200-3843

FAX：(044) 200-2869



# 平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験 大学推薦における事務手続の流れ

川崎市教育委員会事務局  
教職員人事課(教員採用担当)





平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における  
大学推薦実施要項

川崎市教育委員会

1 趣旨

この要項は、平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験において、大学及び大学院からの推薦を受けた者を対象として、第1次試験免除者を決定するために必要な事項を定める。

2 推薦の対象となる校種等・教科及び選考区分

推薦の対象となる校種等・教科は次にあげるものとし、選考区分は一般選考とする。

- (1) 小学校
- (2) 中学校/高等学校 (数学)
- (3) 中学校/高等学校 (理科)
- (4) 中学校/高等学校 (技術)
- (5) 中学校/高等学校 (家庭)
- (6) 中学校/高等学校 (英語)
- (7) 特別支援学校

3 対象大学等

- (1) 小学校  
小学校の一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院
- (2) 中学校/高等学校  
推薦の対象となる教科の一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院
- (3) 特別支援学校  
特別支援学校一種又は専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学及び大学院

4 推薦規準

次の(1)から(3)までの条件をすべて満たす者とする。

- (1) 川崎市立学校教員を第一志望とし、平成31(2019)年度に大学を卒業又は大学院を修了の見込であり、受験する校種等・教科の普通免許状を平成32(2020)年3月31日までに取得の見込である者
- (2) 教員志望の動機が明確であり、川崎市の取り組む教育に共感し、川崎市立学校において優れた実践力が発揮できる者であると、推薦する大学及び大学院が判断した者
- (3) 平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験受験案内(以下「受験案内」という。)の受験資格を有している者

5 推薦人数

- (1) 小学校

平成30年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験の「小学校」における学生(大学及び大学院の在学学生をいう。以下同じ。)の受験者数又は大学推薦者数に応じて、次のとおりとする。

| 平成30年度実施試験学生受験者数又は大学推薦者数 | 推薦人数 |
|--------------------------|------|
| 7名以上又は大学推薦3名推薦           | 4名まで |
| 4名以上又は大学推薦2名推薦           | 3名まで |
| その他(3名以下または新規)           | 2名まで |

(2) 中学校/高等学校(数学、理科、技術、家庭及び英語)

平成30年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験の「中学校」各教科における学生の受験者に応じて、次のとおりとする。

| 各教科における平成30年度実施試験学生受験者数 | 推薦人数 |
|-------------------------|------|
| 3名以上                    | 2名まで |
| その他(2名以下または新規)          | 1名まで |

(3) 特別支援学校

各大学における推薦人数は2名とする。

(4) 独立行政法人科学技術振興機構(現:国立研究開発法人科学技術振興機構)に採択された理数系教員(コアサイエンスティチャー: CST)養成プログラムを実施している大学において、当該大学から「コアサイエンスティチャー」の認定を受けている者(平成32(2019)年3月31日までに取得予定の者を含む。)を推薦する場合は、前記(1)~(3)とは別に、各大学で1名を推薦することができる。

(5) 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者を推薦する場合は、前記(1)~(4)とは別に、各大学で1名を推薦することができる。

## 6 推薦の手続き

(1) 提出書類(大学推薦に必要な書類)

ア 推薦書(様式1)

イ 成績証明書(任意の様式)

ウ 小論文(様式2)(被推薦者が手書き)

エ 5(5)に規定により身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者1名を推薦する場合は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し

オ 平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験受験申込書  
(被推薦者が手書き)

カ 受験申込書添付書類(被推薦者が手書き)

キ 推薦結果報告書(様式3)

(2) 申込方法

各大学において提出書類を取りまとめ、封筒表面に「大学推薦書類在中」と朱書きのうえ、川崎市教育委員会事務局教職員人事課(教員採用担当)あて簡易書留により送付すること。

〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6 明治安田生命川崎ビル2階  
川崎市教育委員会事務局 教職員人事課(教員採用担当)

※ 大学推薦による申請をした場合、インターネット申込など他の手続きによる申請はできません。  
(複数の受験申込をした場合、すべての申込が無効となる場合があります。)

(3) 申込期限

平成31(2019)年5月10日(金)消印有効

## 7 第1次試験免除者の選考等

(1) 選考

提出書類の内容を総合的に評価し、第1次試験免除者を選考する。

(2) 選考結果の通知等

大学には6月初旬に選考の結果を通知する。(被推薦者あての通知も大学に送付する。)

- ア 第1次試験免除となった者については、別途、受験票を6月末日までに発送する。また、7月末日までに第2次試験(実技試験(英語のみ)・面接試験)の詳細を文書にて被推薦者に発送する。
- イ 第1次試験免除とならなかった者については、平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験の一般選考の受験者として取り扱い、別途、本人に受験票を6月末日までに発送する。

## 8 大学推薦による受験等

### (1) 第1次試験

- ア 第1次試験免除となった者は、第1次試験日に「小論文B」(第2次試験扱い)を受験する。試験会場は、受験案内の記載にかかわらず、対象となる全ての校種等・教科で、川崎会場、九州会場のいずれかを希望することができる。
- イ 第1次試験免除とならなかった者は、一般選考の第1次試験を受験する。試験会場は、受験案内の記載のとおりとする。(中学校「英語」は川崎会場での受験となります。)

### (2) 第2次試験

- ア 第1次試験免除となった者は、受験案内の記載のとおり、第2次試験を受験する。
- イ 第2次試験の選考結果は、大学及び被推薦者に、平成31(2019)年10月中旬に文書にて通知するとともに、「川崎市立学校教員採用候補者選考試験」のホームページに第2次試験合格者の受験番号を掲載する。また、合格者については、平成32(2019)年度川崎市立学校教員採用候補者名簿に登載する。

## 9 その他

- (1) 第1次試験免除となった者は、採用候補者名簿登載期間の延長は申請できないものとする。
- (2) 第1次試験免除となった者は、推薦を受けた大学を卒業又は大学院を修了することを採用の条件とする。
- (3) 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写しを提出した者については、「特別選考V」と同等の配慮を行うものとする。

1 目的

平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦実施要項に基づき、第1次試験免除者の選考に際し必要な事項を定める。

2 基本方針

選考対象者は、大学推薦実施要項の推薦規準を満たし、各大学における選考を経て推薦された人材であることから、「第1次試験免除者」の適否については、原則として、提出書類の内容の総合評価において、一定基準に達した者を「適」とする。

3 評価項目

- (1) 推薦書
- (2) 成績証明書
- (3) 小論文

4 評価項目の取扱

(1) 推薦書

記載事項を次のとおり評価する。

ア 人柄、性格、学業状況、教員としての適性・意欲など

記載内容を3段階（A 10点・B 7点・C 5点）で複数の評価者により評価し、平均点を評点とする。

| 点数  | 評価基準                             |
|-----|----------------------------------|
| 10点 | 人柄、性格、学業状況から、教員としての適性・意欲が強く感じられる |
| 7点  | 人柄、性格、学業状況から、教員としての適性・意欲が感じられる   |
| 5点  | 人柄、性格、学業状況から、教員としての適性・意欲がやや感じられる |

イ 在学中の特筆すべき経験・活動歴

記載内容を3段階（A10点・B 7点・C 5点）で複数の評価者により評価し、平均点を評点とする。

| 点数  | 評価基準   |
|-----|--|
| 10点 | 特筆すべき経験・活動歴に、リーダー性等、教職に寄与すると考えられる顕著な内容が認められる |
| 7点  | 特筆すべき経験・活動歴が認められる                            |
| 5点  | 特筆すべき経験・活動歴がやや認められる                          |

※ アとイの評点の合計点を推薦書の評点とする。

(2) 成績証明書

修得した科目の成績を、秀・優（S・A）5点、良（B）3点、可（C）2点、に換算し、その数値に単位数を乗じ、その総和を全修得単位数で除した数値を評点とする。

### (3) 小論文

次の4つの評価の観点の合計100点満点で、複数の評価者により評価し、平均点を評点とする。

| 評価の観点   | 良い  | やや良い | 普通 | やや劣る | 劣る |
|---|-----|------|----|------|----|
| 【テーマの把握】<br>・テーマを深く理解しているか。<br>・テーマに関する知識や見識はあるか。     | 20  | 16   | 12 | 8    | 4  |
| 【表現力】<br>・わかりやすく適切な表現をしているか。<br>・内容に具体性があるか。          | 20  | 16   | 12 | 8    | 4  |
| 【論文の構成】<br>・説得力のある構成になっているか。<br>・テーマについて自分の考えを述べているか。 | 25  | 20   | 15 | 10   | 5  |
| 【教員としての資質】<br>・教員としての適性を感じられるか。                       | 35  | 28   | 21 | 14   | 7  |
| 合計  | 100 | 80   | 60 | 40   | 20 |

### (4) その他

受験申込書添付資料の自己アピール等は、特に、優れたものについては取り上げて判定の際に参考にする。

### 5 総合評価得点の算出

各評価項目の評点を次の基準により換算して得られる合計点を総合評価得点とする。

| 評価項目  | 評点(満点) | 換算方法          | 換算点(満点) |
|-------|--------|---------------|---------|
| 推薦書   | 20点    | $\times 3/2$  | 30点     |
| 成績証明書 | 5点     | $\times 8$    | 40点     |
| 小論文   | 100点   | $\times 3/10$ | 30点     |

### 6 「適」の判定基準

総合評価得点が60点を超えるものについて、原則として「適」と判定する。ただし、募集人員及び応募状況により大学推薦選考対象者が第1次試験免除者の予定数を超えた場合、総合評価得点の上位者から必要な人数を「適」と判定することがある。

### 7 その他

「適」の判定を受けた者(「適」の判定を受けた者が同一大学(大学院を含む)において3名以上いる場合には、そのうちの2名以上の者)が第2次試験の個人面接又は場面指導において評定平均2.0を下回った場合、当該大学には原則として次年度に限り推薦を求めないものとする。



川崎市教育委員会  
教育長様

大学名  
代表者名



### 推薦書

平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験において、本大学に在学中の次の学生を推薦いたします。

1 推薦者氏名・生年月日(年齢)

氏名 \_\_\_\_\_ (昭和・平成) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 歳  
(平成32(2020)年4月1日現在)

2 学部及び専攻 \_\_\_\_\_

3 「コアサイエンスティチャー」の認定の有無(予定者を含む) (有・無)

4 第1次試験免除後の小論文B(2次試験扱い)希望受験会場 (川崎会場・九州会場)

※ 受験会場は受験者数に応じて決定されます。ただし、英語受験者については第1次試験が免除とならなかった場合、川崎会場が受験会場となります。

5 推薦理由

ア 人柄、性格、学業状況、教員としての適性・意欲など

イ 在学中の特筆すべき経験・活動歴

ウ 成績評価値

|       | 秀・優(S・A)<br>① | 良(B)<br>② | 可(C)<br>③ | 合計修得単位数<br>(①+②+③) |
|-------|---------------|-----------|-----------|--------------------|
| 修得単位数 |               |           |           |                    |
| 合計得点  | ※             | ※         | ※         | ※                  |

成績評価値  
[ ] ※

※の部分は記載しないでください。

\* 修得した科目の成績を、秀・優(S・A)5点、良(B)3点、可(C)2点に換算し、その数値に単位数を乗じその総和を全修得単位数で除した数値(小数点第3位を四捨五入)を評価値とする。

記載責任者 \_\_\_\_\_

推薦を受ける者との関係  
(指導教授、キャリア支援担当など)







(様式3)

平成31(2019)年 月 日

川崎市教育委員会  
教育長様

大学名 \_\_\_\_\_

## 推薦結果報告書

平成31(2019)年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験において、本大学に在学中の学生の推薦結果は、以下の通りです。

| 校種等・教科       | 推薦人数<br>(合計) | 大学推薦<br>実施要項<br>5-(4)<br>該当者の有無 | 大学推薦<br>実施要項<br>5-(5)<br>該当者の有無 |
|--------------|--------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 小学校          |              |                                 |                                 |
| 中学校/高等学校(数学) |              |                                 |                                 |
| 中学校/高等学校(理科) |              |                                 |                                 |
| 中学校/高等学校(技術) |              |                                 |                                 |
| 中学校/高等学校(家庭) |              |                                 |                                 |
| 中学校/高等学校(英語) |              |                                 |                                 |
| 特別支援学校       |              |                                 |                                 |

大学推薦関係連絡先

- 1 所 属 \_\_\_\_\_
- 2 職 名 \_\_\_\_\_
- 3 担当者氏名 \_\_\_\_\_
- 4 電話番号 \_\_\_\_\_
- 5 FAX番号 \_\_\_\_\_

※ 推薦結果報告書については、推薦該当者の有無にかかわらず川崎市教育委員会事務局教職員人事課まで郵送又はFAXにて送信してください(FAX:044-200-2869)。



# 平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験

## 今年度の主な変更点

- 1 特別選考Ⅴを「身体障がい者特別選考」から「障がい者特別選考」とし、受験資格を満たし、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている方が選択できるようになりました。
- 2 中学校/高等学校「美術」の第2次試験の実技試験を「立体作品制作」「デザイン(平面構成)」「風景描写」の3課題から、「立体造形」「静物淡彩」の2課題に変更しました。
- 3 受験申込書添付資料に、外国語の授業や外国語活動に活かせる資格・特技・経験等を記入する欄を設けました。  
(小学校受験の方が記入する欄です。)

- 1 大学推薦での受験は、一般選考区分での受験となります。
- 2 第1次試験免除者の選考を通過した大学推薦の受験者は、一次試験のうち次の試験項目の受験が免除されます。  
免除される試験項目 「一般教養・教職専門」並びに「教科専門」
- 3 第1次試験免除者の選考を通過できなかった大学推薦の受験者は、一次試験の試験項目は免除されません。一般選考の全ての試験項目を受験することになります。

川崎市教育委員会事務局 職員部 教職員人事課 採用担当

〒210-0004 神奈川県川崎市川崎区宮本町6 明治安田生命川崎ビル2F

Tel: 044-200-3843 Fax: 044-200-2869

E-mail: 88kyojin@city.kawasaki.jp URL: <http://www.city.kawasaki.jp/880/>



事務連絡  
平成31年4月1日

関係各位

川崎市教育委員会事務局  
教職員人事課 広瀬 進

平成31年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦に  
関する書類の訂正について（通知）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成31年度実施川崎市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦について、先にお送りさせていただきました書類「平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験大学推薦における事務手続の流れ」に次のとおり誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

つきましては、誠に恐縮でございますが、差し替え方、どうぞよろしくお願い申し上げます。

訂正する書類： 「平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験大学推薦における事務手続の流れ」

訂正する内容： 小論文Bの受験日（第1次試験の受験日）

|                      |
|----------------------|
| 正：「7月14日」 ← 誤：「7月8日」 |
|----------------------|

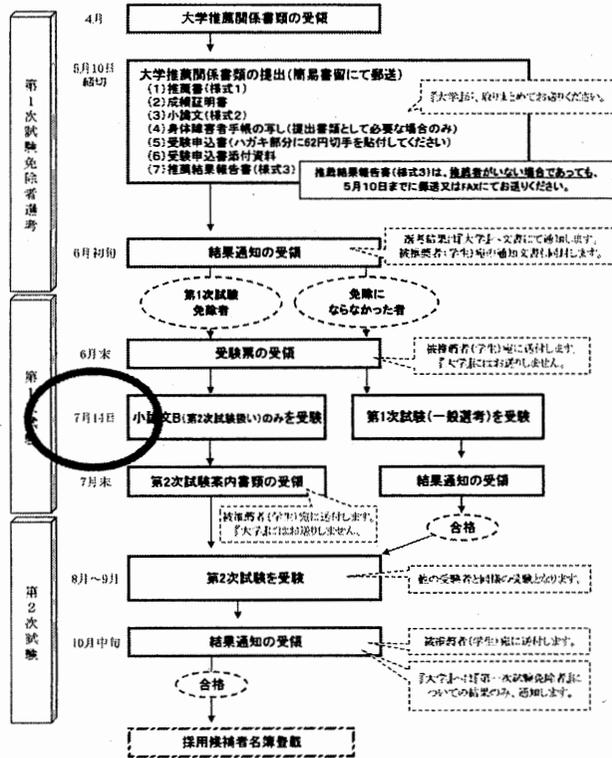
教職員人事課（教員採用担当） 関  
TEL：044-200-3843  
FAX：044-200-2869  
E-Mail：88kyojin@city.kawasaki.jp



(正)

平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験  
大学推薦における事務手続の流れ

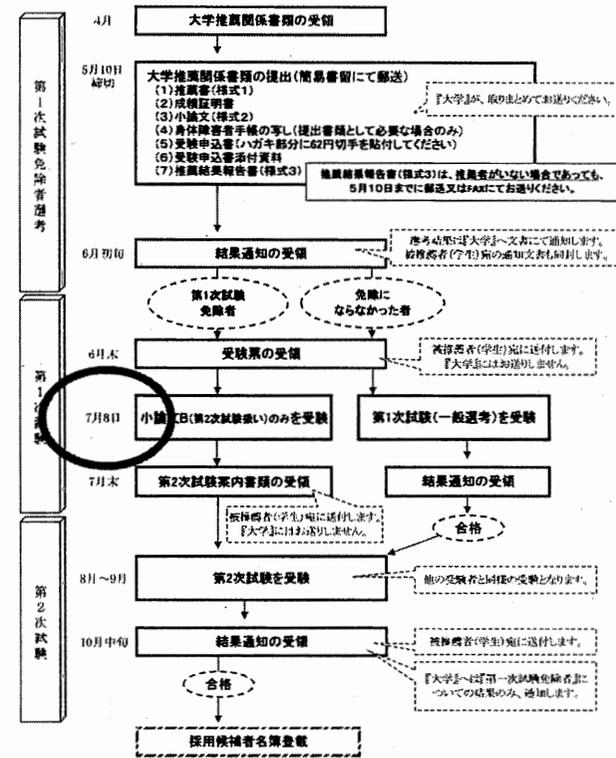
川崎市教育委員会事務局  
教職員人事課(教員採用担当)



(誤)

平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験  
大学推薦における事務手続の流れ

川崎市教育委員会事務局  
教職員人事課(教員採用担当)





# 平成31(2019)年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験 大学推薦における事務手続の流れ

川崎市教育委員会事務局  
教職員人事課(教員採用担当)

